

ATOM X

SDI
拡張モジュール

クイックスタートガイド

目次

目次	2
同梱物のチェックリスト	2
その他、必要なもの	2
電源接続と本体起動	3
各部説明	4
ユーザーインターフェース	6
Warranty and conditions <small>(和訳参照)</small>	9

はじめに

このたびは**ATOM X SDI 拡張モジュール**をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。このモジュールは2つの12G SDI入力を搭載し、4Kp60で業務用録画にも対応しています。本クイックスタートガイドをぜひご一読ください。

同梱物のチェックリスト

- ATOM X SDI拡張モジュール ×1
- クイックスタートガイド ×1

その他、必要なもの (別売)

- SDIケーブル

SDIケーブルには標準で1.5G/3G/6G/12Gのさまざまな仕様のケーブルが存在します。12Gを使用する際はBelden 1694A仕様のケーブルを使用することを推奨します。

ファームウェアの更新 (Ninja V)

Ninja VでSDIモジュールを使用するには最新のファームウェアのインストールが必要です。最新のファームウェアは <https://www.atomos.com/firmware/ninja-v> からダウンロードできます。ガイドに従って最新の**NINJA V**ファームウェアをインストールしてください。

電源接続と本体起動

電源について

付属のAC電源が利用可能ですが、バッテリーが使われる場合は完全に充電してからの使用をお勧めします。

バッテリー駆動時間

サイズ	セル	駆動時間
5200mAh	4	約2時間
7800mAh	6	約3時間

- ① **Atomos純正 ATOMBAT001/ATOMBAT003/ATOMBAT004の使用を推奨します。**

バッテリー

SDIモジュールはNINJA Vのバッテリースロットに直接装着します。モジュールにはAtomos純正 ATOMBAT001/ATOMBAT003/ATOMBAT004またはATOMOSバッテリーエリミネーターが装着可能です。バッテリーまたはエリミネーターを背面のバッテリーコネクター端子の位置にあわせ、スライドして装着します。装着後きちんと安定しているかを確認してください。

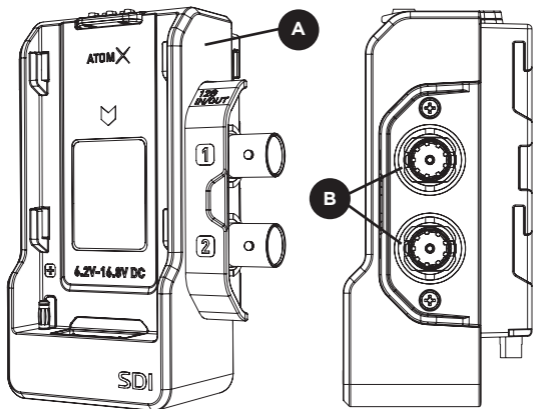
各部説明

A. ATOM X SDI拡張モジュール

お手持ちのNinja V のバッテリースロットに装着してください。装着時にカチッと音がすることを確認してください。

B. BNCコネクター

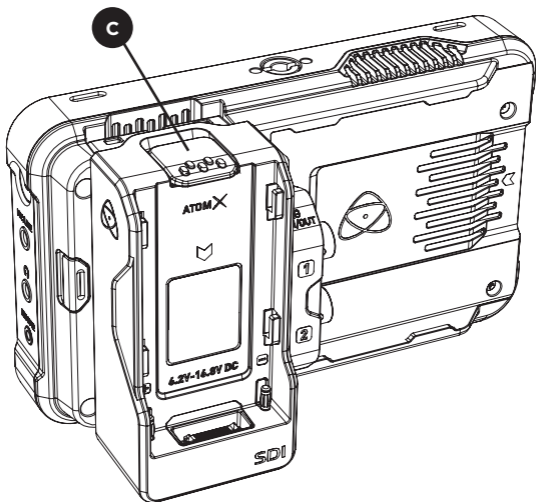
2カ所からBNCコネクターでSDI入出力が可能です。



各部説明

C. バッテリー取り外しボタン

バッテリーまたはバッテリーエリミネーターの取り外しは、バッテリー取り外しボタンをスライドさせ、バッテリーを上にもスライドさせます。



ユーザーインターフェース

SDI output

SDIモジュールはNinja Vで有効化させます。Ninja Vの電源を入れてスクリーン左上のinput(IN)をタップしてください。SOURCEセクションの下のHDMIをタップするとすぐ確認画面がでます。Confirmをタップすると再起動が行われ約3秒後にSDIソースモードに切り替わります。HDMIからSDIに切り替わると入力SDI画面は下記のようになります。SDI入力への切り替えはNinja VにSDIモジュールが接続されていないと選択できません。



ユーザーインターフェース

Mode

inputメニュー下のSOURCEの中にあるModeをタップすることで、Modeの切り替えができます。SDI接続のモードはSINGLE, SELECT, DUALが可能です。

SINGLEモードはSDI入力のチャンネル1または2のポートを使用します。Ninja VIは自動的にどちらのポートが入力に使用されているかを認識し、もう一つのポートは出力に設定されます。

SELECTモードはポート1、2から異なるSDI入力がある場合の選択を可能にします。

DUALモードは2つの3G入力端子を利用して、特定のカメラからのdual link SDI入力を有効化させます。

SDI Output

Outputメニュー下のVIDEO OUTの中で、SDI接続時の解像度やフレームレートを自動的に検知します。出力は入力がSINGLEモードの時にだけ使用可能です。Ninja VIは使用中の入力チャンネルを検知し、もう一方のチャンネルを出力として設定します。

SDI 3G Typeの項目をタップすることで、Level A、Level B、自動の切り替えができます。

OUTPUT OPTIONSでは出力を4KからHDにダウンスケールしたり、17:9DCIから16:9にトリムすることができます。

プレーバックの際はどちらのSDIポートの出力も同じビデオ信号です。

❗ **HDMIからSDI、SDIからHDMIへのクロスコンバートはできません。**

※SDI RAW入力には非対応です

Audio Meters

SDIモジュールはお手持ちのNinja Vで通常HDMIで8チャンネルのオーディオチャンネルが12チャンネルまで使用可能になります。

Timecode

SDIモジュールをNinja Vで使用するとSDIタイムコードが使用可能です。メインメニューのTIMECODEの中にあるSourceをSDIにするとSDIタイムコードに切り替わります。

Stacking

ATOM X拡張モジュールは別のモジュールをもう一つ積み重ねることが出来ます。Ninja VIにSDIモジュールがセットされているとき、ベースモジュールとしてSDIモジュールのATOM Xメニューセクションがディスプレイに現れます。もう一つ別のモジュールを積み重ねるとそのモジュールがトップモジュールになります。SDIモジュールは**ATOM X Sync拡張モジュール**と互換性がありますが、常にベースモジュールとなりトップモジュールとはなりません。

① ATOM X SDI拡張モジュールにもう一つ別のATOM X SDI拡張モジュールを積み重ねることはできません。

Warranty & Conditions (参考和訳)

日本語の和訳文と英語の原文との解釈に差異がある場合は原文を優先させていただきます。

原文(英語版)は別紙同梱しています。

お知らせ

Copyright © 2019 ATOMOS Global Pty Ltd (以下、「ATOMOS」という)。無断複写・複製・転載を禁じます。本書内の情報は全て、予告なく変更される可能性があります。本書のいかなる部分についても、ATOMOSより明示的な許可を書面にて得ることなく、複写や記録を含み、一切の形式、手段にて、電子的にも、機械的にも、複製、送信してはならないものとします。ATOMOSとの言及には、ATOMOSの関連団体、子会社、親会社も含まれます。

商標

ATOM X / ATOMOSは、ATOMOS Pty Ltd.の登録商標です。その他の商標は全て各所有者に帰属します。

インターナショナルハードウェア限定保証(通常1年)

ATOMOSは以下を保証します。

・本体または外部アクセサリについてはご購入日から1年間、材料面及び加工面における不具合がない旨。

保証期間中に製品に不具合があることが示された場合、ATOMOSは以下の措置を選択することができます。

- 製品を交換するか、同等の製品を提供する。
- 製品を修理する。
- 製品の交換または同等の製品の取得にかかる費用を支払う。
- 製品の修理代を支払う。

お客様は、製品に何らかの不具合が生じた場合、上記に定められている保証期間が満了する前にATOMOSに書面にて通知しなくてはなりません。当該の製品をATOMOSまたは指定ディストリビューターに返却する責任はお客様が単独で担うこととなります。ATOMOSが保証申請を受け入れ、製品の修理または交換をする場合、製品をお客様に発送する際に生じる合理的な送料についてはATOMOSが負担します。ただしこれは、ATOMOSが指定ディストリビューター、修理センター、エージェントを有する国にお客様が在住されている場合に限りです。

免責事項

この保証は製造時の不具合に限定され、次により生じた不具合には適用されません。

- ・ATOMOSより発行され、当時最新の取扱説明書に従わなかった場合。
- ・不履行。
- ・不正または不注意な作為または不作為。
- ・無許可での修理または修理の試み。
- ・製品の改ざん、改造。
- ・互換性のない機器や電源への接続。
- ・水、悪天候への曝露。
- ・磁場、腐食性の液体や物質への曝露。

この保証に記載されているものを除き、ATOMOS、ATOMOSのベンダー、エージェント、リセラー、ディストリビューターは、明示的、黙示的にかかわらず、その他全ての保証を完全に否認します。これには、特定の目的に対する商品性や適切性のあらゆる保証が含まれますが、これに限定されるものではありません。この保証に記載されている救済措置は、本保証対象製品の不具合から生じ、お客様が有する排他的な救済措置です。ATOMOSは、製品が不具合または中断なく動作する旨を保証するものではありません。製品は、主要または唯一のデータ保存デバイスとして意図されていません。データのバックアップ及び保護については、お客様が単独の責任となります。

ソフトウェア使用許諾契約

重要:これは、使用許諾契約です。ご熟読ください。

このATOMOSソフトウェア、関連文書、これに含まれている一切のサンプル画像、その他ファイル(以下、「ソフトウェア」という)は、著作権に関する法律及び国際条約と共に知的財産権に関する法律及び条約により保護されています。本ソフトウェアは、その使用が認められるものであり、販売されるものではありません。

このエンドユーザー使用許諾契約(以下、「EULA」という)は、本EULAをもって提供される著作権取得のソフトウェアに関する、お客様(個人または単一)とATOMOSとの間の法的契約です。お客様は、その形式やメディアにかかわらずATOMOSより提供されたソフトウェアを使用することによって、本諸条件を受諾したことになります。ただし、ソフトウェア供給業者より別途諸条件が定められている場合にはこの限りではなく、特定の追加または異なる諸条件が適用されることがあります。このEULAの諸条件に同意できない場合には、ソフトウェアをダウンロード、インストール、コピー、使用しないでください。お客様は、ソフトウェアをインストール、コピーまたは使用することによって、本EULAの諸条件により拘束される旨、同意することになります。本EULAに同意いただけない場合、ATOMOSはソフトウェアの使用を許可しかねます。

1. 使用許諾の有資格者:このソフトウェアは、ATOMOSの指定リセラーを通して、ATOMOSによって製造された本体を購入された、ATOMOS ATOM X SDI拡張モジュール購入者に限り使用が許諾されるソフトウェアであり、複製、他者に配布、ライセンス、サブライセンスする権利は伴いません。
2. 使用許諾の付与:ATOMOSは、本EULAをもって提供されるソフトウェアのコピーを使用する、個人的、移転不能、非独占的な権利をお客様に付与します。お客様は、ATOMOS ATOM X SDI拡張モジュールの使用に必要な場合を除き、ソフトウェアをコピーしない旨に同意します。また、お客様は、ソフトウェア付属の文書はコピーできない旨に同意します。本書に基づき付与されるソフトウェアの全部若しくは一部または一切の権利を他者に対して、修正、リバースエンジニア、翻訳、貸与、コピー、移転、譲渡すること、ソフトウェアが起動されているハードウェア上でのリバースエンジニアすることは厳禁とします。ソフトウェアについては、その使用が許諾されるものであり、販売されるものではありません。お客様は、ソフトウェアにおける知的財産権がお客様に転移されることが一切ない旨を認識します。さらにお客様は、ソフトウェアに対する当該の権利及び完全な所有権がATOMOSやATOMOSの供給業者の独占的所有にとどまり、お客様においては前述に明示的に定められている権利を除き、ソフトウェアに対する権利を取得するものではない旨も認識します。ソフトウェアの全コピーには、ソフトウェア内またはソフトウェア上に記載されているものと同じ所有権通知が含まれることになります。ソフトウェア(これには、組み込まれている一切の画像、アニメーション、動画、音声、文が含まれるが、これに限定されるものではありません)、付属の印刷物、ソフトウェアの一切のコピー内またはこれに対する全ての権利及び著作権は、ATOMOSまたは ATOMOSの供給業者に帰属します。
3. リバースエンジニアリング:お客様は、ソフトウェアやATOMOS ATOM X SDI拡張モジュールの全体または一部に対するリバースコンパイル、回路の誘導、改造、翻訳、分解について、自身がこれを試みない旨に同意し、会社の場合には自らの従業員や下請け業者がこれを試みないよう最善を尽くす旨にも同意します。前述、その他本書に定められている諸条件が順守されなかった場合、本使用許諾は自動的に解除され、本書に基づきATOMOSより付与された権利が撤回されることになります。

ATOMOSは、お客様が本諸条件のいずれかに違反した場合、当方がお客様に対して有し得る一切の追加的な資源を損なうことなく、本使用許諾を解除する権利を留保します。

Visit Atomos online for full technical specifications, tutorials and more.

atomos.com/atomx

© Atomos 2019. TM ® All trademarks and registered trademarks are the property of their respective owners.